



# えがお かがやく

第3号 令和5年4月12日

## 始業式 節目をしっかりと作ろう！

4/11(火)第1学期の始業式が行われました。校長からの話で、「竹の節」の話をしました。

『竹っていう植物をみなさんは知っていますか？ 竹は中が空洞なのにすごく強い植物です。なぜ強いのか？ それは竹には“節”があるからです。何かが切りかわる時を“節目”といいますよね。今日の始業式も皆さんにとっては大きな節目です。新しい学年のスタートです。強い節目を作るには、しっかりと目標を立てることが大事です。こんなことをがんばろうという目標をしっかりと立てて、竹のように強い人間になっていきましょう。』

## 心が温かくなったこと

始業式の時に子どもたちに、朝の出来事で校長先生の心が温かくなったことを2つ紹介しました。

①朝の登校時の挨拶で、みんなしっかりと「おはようございます。」のあいさつをしてくれたこと。

にこにこ笑顔であいさつをしてくれる子もいて、とてもうれしくなりました。

②登校しても玄関に入らない子たちがいたので、どうしたのだろうとついていったら、玄関の横にあるイチゴのプランターのところへ行って、その成長ぶりを観察していました。二人に色々と話しかけていたら、「あっちのは宮川先生のイチゴだよ。宮川先生がいなくなって寂しいなあ。お手紙書こうかなあ。」とつぶやきました。心のやさしい子たちだなあと感心すると同時にとても心が温かくなりました。

他にも、朝以外の学校生活のなかで、「〇〇係になりました□□です。よろしくをお願いします。

次の国語は何をしますか。」と、係の仕事で職員室に礼儀正しく聞きに来ていた子たちの姿が見られました。また、そうじでもがんばってそうじをしている様子も見られました。いいスタートですね。

